（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスぷれむきっず			
○保護者評価実施期間	R8年2月1日		～	R8年2月28日
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	20	（回答者数）	11
○従業者評価実施期間	R8年2月1日		～	R8年2月28日
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	12	（回答者数）	10
○事業者向け自己評価表作成日	R8年3月11日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	SNSで見える化に取り組んでいる	活動の様子をより視覚化で伝えていけるようにしていく	連絡アプリ変更を機に写真を送るか検討していく （個人情報の取り扱いをどうしていくか）
2	様々なイベントやおでかけ等家庭ではできない体験ができる	子どもの未来に繋がる事を意識（ぷれむにしかできない事） 職員も子供も楽しめるように工夫	子ども達のやりたい事を聞いて取り入れていくようにする
3	身体を思いっきり動かせる場所がすぐそばにある		他事業所との交流で広場等を活用していけたら良い 地域との交流を増やしていく
4	中核機関に入ってもらって研修を定期的にしてもらっている		来年度も引き続きお願いしていきたい

	事業所の弱み（※）だと思われること と ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	アプリを使用しているが、うまく活用できていない（未登録・未読など）	登録の呼びかけが不十分 連絡方法が多すぎるのかもしれない	連絡アプリを変更し、全て一つのアプリで対応できるように、導入予定
2	普段の活動で地域と密着していることをもっと発信していくと良い	せっかく様々な場所で活動できているのに周知が不十分なのでは	予定表に活動場所をもっと記入していく イベント時に写真や療育グッズを提示する場所を作る （参観日など）

（別紙４）

公表　保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスぷれむきっず

公表日 令和8年3月11日

利用児童数 20　　回収数 11

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	1		1	身体が成長すると、運動内容が制限されるかも	お子様の発達や身体状況に合わせて、できることが広がるよう活動内容を工夫し続けてまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	9			2		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10	1				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10	1				
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10	1				
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	8			3		支援プログラムに基づき支援を実施しておりますが、十分に伝わっていない部分があったと受け止めております。今後は活動のんれたいをより丁寧にご説明いたします。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10	1				
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9	1		1	移行支援が分からない。家族、本人支援はできている	移行支援についての説明が不足しておりました。今後は支援の目的や取り組み内容をより分かりやすくお伝えし、安心して次のステージへ進めるようサポートしてまいります。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10	1				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11				いつも楽しいプログラムや活動を考えてくださり楽しく通っています 子供の様々な体験をさせていただいてありがとうございます。 いい刺激になっていると思います☺	暖かいお言葉を励みに、これからも「楽しい」だけでなく「できた！」につながる活動を大切にしてまいります。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	4	2			現在は交流機会が多くない状況です。今後は地域とのつながりを大切にし、児童クラブ等との交流の機会を検討してまいります。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10		1			
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10		1			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	2	1			ご家庭との連携を大切に、今後もペアレントトレーニングを継続してまいります。取り組み内容については、より分かりやすい発信をこころがけてまいります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	10	1				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11				仕事の為個別相談会に全く参加できておらず、今後都合をつけて参加したいと思います	お忙しい中でも「参加したい」と思っていただけることを大変ありがたく感じております。今後はより参加しやすい形を模索しながら、継続して開催してまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	11					

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	1				
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11					
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10		1			各種マニュアルについては周知に努めておりますが、引き続き内容の確認や説明の機会を設け、全ての方に十分にご理解いただけるよう取り組んでまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10	1				
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	9	2				
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10	1				
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	11					
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	10	1				
	29	事業所の支援に満足していますか。	11				学校で使っている絵カードや視覚支援を取り入れて関わってくれていること、学校の先生とも連携して支援してくださり感謝しています。いつもありがとうございます。	温かいお言葉ありがとうございます。学校とのつながりを大切にしながら、お子様が安心してすごせるよう支援しております。引き続き連携を深めてまいります。

（別紙５）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスぷれむきっず

公表日　令和8年　3月　11日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10		児発と別にすることで、広々活動できている	学習室に少し狭さを感じることがあるので、レイアウトを考える
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	10		利用者の人数を見て、少し多めに職員配置するようにしている	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10		絵カードでのスケジュール表記や個別での対応もしている 視覚支援を使った教材棚、予定表を設置したり、施設内も段差がないので、スムーズに部屋を行き来しやすくなっている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	1	掃除をこまめに行っている 活動に応じた環境構成も整っており、個別支援～身体を使って運動することもできる環境が整っている	最近散らかっていることがある 清掃が行き届いてないところもある
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10		こどもに選択できるようにしている	時と場合によって職員が決める場合もある
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	1		フィードバックを次の支援に活かせているのか疑問に思う時がある
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		職員と同時期に行っている	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9		毎月全体会議をしている 月1回、職員と管理者で面談を行ってくれている	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	1		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10		選択制の研修を沢山用意してある 定期的に研修、外部研修があり参加出来る機会が多い	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	10		利用者のその時の状況を反映させている	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10		モニタリング会議で直接支援員と話し、現状の課題を洗い出している	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	8		いつも個別支援計画書を見えるところに置いている	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	1		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10		個々の職員意見を取り入れている	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10		毎月違う内容をしている 毎月の打ち合わせで、プログラム内容が重ならないよう工夫している	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	10		個別での時間と集団での時間を設けている	下校時間が遅い子はどうしても、集団の時間がメインになってしまっている
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	1	その日の支援担当から1日の流れを共有し、子どもの状態、様子など見ながら臨機応変に対応している	ある程度の役割分担はできているが、細かく打ち合わせはできていない。 職員の配置場所を主に担当している職員がもっと把握するべき
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。	8		次の日にフィードバックを行っている	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10		フィードバックノートを作り、活動内容、支援方法等話し合う場を毎日設けている	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「４つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	9		地域活動が取り入れにくいが、活動に外部との交流を入れ始めている	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	10	1	施設内での生活、療育の中で取り入れている	極力自己決定させたいが、十分にはできていない
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8		会議が開催された場合はそうしている	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	10		送迎時での共有や、電話で連絡を取る学校もある	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	1		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	2		まだ実績がない
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか 。	5	1	定期的に研修をしてもらっている	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	5	オープンデイなど、地域との交流の場は設けている	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	10			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9		送迎時に必ず様子を伝えている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント･トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	3		
保	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	1		ある程度しているが、丁寧とはいいがたい
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか 。	9		軽く読み合わせ(要約しながら)伝えている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10		希望制で行っている	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	6	1	保護者会を年2回開催	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9		来所いただき、丁寧に聞き取るようにしている	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	10		インスタグラムを用いて活動内容は頻繁にあげている	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	1	絵カードや視覚支援を個々に分けて使っている	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	8	1	クリスマスやスヌーズレンなどのイベントを開催	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	9			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	1		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	6	1		家族への周知が不十分なところがある
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10			会議は定期的にしているが、同じようなヒヤリハットがある
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9			
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9			